



## 基本目標6 地域で生活を守る“TONE”プロジェクト

### 1 数値目標

	平成 30 年度	⇒	令和 6 年度
現在の困りごと・不安ごとで「あなた自身の通勤・通学が不便」と回答した住民の割合 【住民アンケート】	25.3%		23.0%以下

### 2 基本的な方向

- ▶ 住民の日常生活上の移動手段を確保するため、地域のニーズに合わせた既存公共交通事業の見直し及びモビリティマネジメントに取り組みます。
- ▶ 高齢者や子育て世帯が、地域のなかで見守られながら安心して生活できるよう、自治会や住民団体等の活動を支援し、地域コミュニティの形成・強化を図ります。また、地域における防災体制の確立を支援します。

### 3 具体的な施策・事業

#### (1) 地域公共交通手段の充実

##### 重要業績評価指標 (KPI)

項目	実績 (平成 30 年度)	⇒	目標 (令和 6 年度)
ふれ愛タクシー登録者数	2,184 人		2,322 人
福祉バス利用者数	10,052 人		11,000 人

#### ① 福祉バス・ふれ愛タクシーの充実

民間交通機関の運行ルートや便数には限りがあることから、町民の誰もが、医療機関や商業施設等の日常生活に必要な場所まで容易に移動できるよう、ふれ愛タクシーや福祉バスを運行します。また、高齢者などの交通弱者の利便性を高めるため、利用者ニーズの把握に努め、運行台数、便数やルート等について、必要に応じた見直しを行うなど、サービスの向上を図ります。

●具体的事業

事業名（所管課）	事業内容
ふれ愛タクシー運行事業 （企画課）	デマンド型乗合タクシーとして、細かな移動が可能な「ふれ愛タクシー」の運行を実施
福祉バス運行事業 （保健福祉センター）	町内公共施設や医療機関等への移動手段確保として、町内を循環する「福祉バス」の運行を実施

(2) 地域コミュニティの活性化

重要業績評価指標（KPI）

項目	実績 （平成30年度）	目標 （令和6年度）
住民協働事業実施件数（累計）	7件	⇒ 17件

① 住民活動の支援

住民が主体的に地域課題に取り組む姿勢を醸成するため、住民団体が、公共的な課題の解決もしくは、地域の活性化につながる事業を行う際に、必要な経費の一部を助成します。

●具体的事業

事業名（所管課）	事業内容
住民協働事業 （企画課）	住民が自主的に企画・実施する公益性のある取り組みに対して、事業計画の審査を行った上で必要な経費の一部を助成（3年間まで継続可）

(3) 地域の防災・防犯の充実

重要業績評価指標 (KPI)		
項目	実績 (平成 30 年度)	目標 (令和 6 年度)
町補助金を活用し防災士資格を取得した者を有する地区の割合 (累計)	30.5%	⇒ 100%
補助金交付を受けた自主防災組織数 (累計)	19 地区	⇒ 24 地区

① 自主防災組織の強化

各自治会が組織する自主防災組織について、組織の防災力の一層の向上を目指し、防災士資格取得の支援や防災活動に資する補助金を支給します。

● 具体的事業

事業名 (所管課)	事業内容
防災士育成事業 (総務課)	地域の防災力向上を図るため、防災への十分な意識と一定の知識・技能を持つ防災士を育成
自主防災組織活性化補助事業 (総務課)	地域の防災力向上を図るため、各自治会が組織する自主防災組織の防災活動 (防災訓練実施) の支援
マイタイムライン作成講座事業 (総務課)	台風の接近等により河川の水位が上昇する際に、自分自身がとる防災行動を時系列にまとめた「マイタイムライン」の作成方法等の講座開催

② 消防団活動の充実

地域の安全安心を守る重要な消防団活動の充実を図るため、一定の優遇措置を実施していただける事業所等の募集を実施します。

●具体的事業

事業名（所管課）	事業内容
消防団応援事業 （総務課）	町内の店舗等の特典や割引等のサービスを提供する「消防団応援の店」を募集し団員に周知

③ 消費生活相談の充実

高齢化の進展に伴い、高齢者の消費者トラブルの増加が予想されることから、被害にあわないための予防啓発の強化を図ります。

●具体的事業

事業名（所管課）	事業内容
消費生活相談事業 （経済課）	消費者トラブルの予防啓発の強化を図るため出前講座の実施や消費生活相談員による窓口相談を開設